

まなびあいち

NO. 39
2013.1~3

愛知県生涯学習推進センター情報誌

編集・発行/公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県生涯学習推進センター
〒460-0001 名古屋市中区三の丸三丁目2番1号（愛知県東大手庁舎2階）
TEL：052-961-5333 FAX：052-961-0232 E-mail：info@manabi.pref.aichi.jp



生涯学習情報いっぱい！「学びネットあいち」
<http://www.manabi.pref.aichi.jp/>

学びネットあいち

検索

特集

あいち学びネットワークフォーラム

～地域をつなぐネットワークの力～

《 INDEX 》

- 【特集】あいち学びネットワークフォーラム・ 1
- ふるさとで学ぶ・・・・・・・・・・・・・・ 3
- わたしの夢づくり・・・・・・・・・・・・・・ 5
- まなびい探検隊・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 財団施設だより・・・・・・・・・・・・・・ 7
- 愛知県生涯学習推進センターだより・・・・ 8
- ネットワーク機関紹介・・・・・・・・・・・・ 9
- 講座・講習会イベント情報・・・・・・・・10
- おすすめ情報 知っ得・・・・・・・・・・・・15

写真：「あいち学びネットワークフォーラム」基調講演
名古屋柳城短期大学学長 新海英行氏

特集 あいち学びネットワークフォーラム

～地域の絆をつなぐネットワークの力～

「あいち学びネットワークフォーラム」は、10月27日（土）に愛知県生涯学習推進センターで県内各地より73名の方々に参加いただき開催しました。今回はその様子をご紹介します。

プログラム

1 オープニング

「大獅子小獅子の舞」（県無形民俗文化財）

2 基調講演

「地域づくりは人づくり」

新海 英行氏（名古屋柳城短期大学学長）

3 ワークショップ

第1分科会『まなび愛：生き生き人づくり』
環境学習と人づくり

第2分科会『きづき愛：協働による地域づくり』
福祉による人と人をつなぐ地域づくり

第3分科会『ささえ愛：安心安全なまちづくり』
これからの防災教育とまちづくり

4 パネルディスカッション

テーマ「地域の絆をつなぐネットワークの力」

コーディネーター 新海 英行氏

パネリスト 各ワークショップの代表者

オープニング（大獅子小獅子の舞）



フォーラムのオープニングを飾ってくださったのは、半田市成岩第四区獅子保存会による「大獅子小獅子の舞」です。この「大獅子小獅子の舞」は、江戸中期以前からあり、昭和42年に愛知県の無形民俗文化財に指定されました。

古くから地域に根付いてきた伝統芸能や伝統文化を伝承していくことは、貴重な文化財を次代に残すという面で重要であるとともに、地域への誇りと愛着をもたらす求心力として、地域コミュニティの形成・発展に大きな役割を果たしています。

基調講演



基調講演では、名古屋柳城短期大学学長の新海英行先生が「地域づくりは人づくり～参加から協働へ、そして地域の主役へ～」と題して、講演していただきました。講演の内容について一部を紹介します。

人と人が結び合う地域に

地域での子ども同士やおとなたちとの「出会い」は、子どもの成長を促進します。「ふれあい」による世代交流は知恵を継承していくのです。人と人の「絆」こそが、安心・安全な地域づくりに欠かせない原動力となる「地域の宝」です。

地域のボランティア体験を通じた自分発見は、「支えあい」の輪を広げることとなります。そして、地域でのふれあい、支えあいの中で「生きがい」を見つけ、仲間とともに「育ちあう」ことで、地域の問題を自らの問題としてとらえ、自分の問題を地域の問題とし、地域を担う人材として自己成長していくのです。

地域づくり・人づくりの拠点は公民館

地域活性化のカギは生涯学習にあります。その拠点施設となるのが公民館です。街並み保存第1号の「妻籠の宿」も、「足助」の町おこしも生みの親は公民館でした。

日本一住みやすいまち「松本」は、公民館も日本一と言われています。公民館で人づくり、分館・自治公民館で地域づくりと役割がわかれ、公民館は生涯学習の施設、民主主義の学校、地方自治を築く場としての目的が明確になっています。

地縁と志縁（同じ志を持った人の縁）が結びつき、地域の力・市民の力が育つことで「近所の底力」が付き、地域活動に積極的に「参加」することで「協同」を広げ、「協働」を深めます。さらに「自治能力」を培うこととなり、市民が主役の地域づくりが可能となっていきます。そのためにも、公民館をはじめとする地域・コミュニティ施設は、活動の拠点（たまり場・居場所）として重要な役割をはたしていかなければなりません。

「地域の主役」に

高齢化などの現代的な課題の解決には、まず足元からのグローバルな取り組みが必要となっていきます。そのためにも、公民館などの地域施設を、「地域づくりと人づくり」の拠点とし、そこに集い・学んだ人々が、参加・協同・協働を通して地域づくりの担い手となり、やがて「地域の主役」となっていくことが期待されているのです。



【第1分科会】



【第2分科会】



【第3分科会】

ワークショップ

環境・福祉・防災をテーマに3つの分科会を開催しました。それぞれの分科会では各発表者の事例発表の後、テーマに沿った討論が行われました。

パネルディスカッション

各分科会の代表者がパネリストとなって、地域の絆をつなぐネットワークの力をテーマにパネルディスカッションを行いました。

【第1分科会】

「まなび愛：生き生き人づくり」

環境学習と人づくり

進行：加藤 尚巳氏（愛知県環境活動推進課）

発表：篠田 陽作氏（ネイチャークラブ東海代表）

浅野智恵美氏（県環境カウンセラー協会理事）

篠田さんは、活動の中で子どもたちに自然を体験させ、「自然とはどのようなものか」を学ばせる活動の報告を、さらに浅野さんからは、省エネ・エコ生活を推進することにより、人と社会と自然との共生を図りながら自然環境を守っていくことの大切さについての発表があり、環境学習を通じた人づくりの重要性が話されました。

【第2分科会】

「きづき愛：協働による地域づくり」

福祉による人と人をつなぐ地域づくり

進行：松見 直美氏（NPO 半田市観光協会事務局長）

発表：新美 晃代氏（NPO 菜の花学童保育指導員）

久保田久代氏（NPO はっぴいわん大府代表）

新美さんからは、学童保育指導員として活動する「子どものいえ」での子どもの居場所づくり、久保田さんには、「はっぴいわん」設立の経緯やお年寄りの居場所づくりについて発表いただきました。

その後の討論では、活動のためには、何が必要なのか自らが考え、行動できる市民への成長が必要であるとされました。

【第3分科会】

「ささえ愛：安心安全なまちづくり」

これからの防災教育とまちづくり

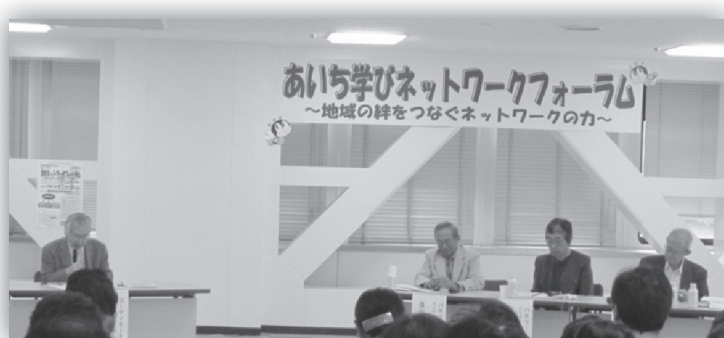
進行：瀧川 裕康氏（県被災者支援センター事務局長）

発表：服部 裕子氏（半田災害支援VCの会長）

服部 勝彦氏（中川区戸田学区区政協力委員長）

服部裕子さんは半田の自主防災会の活動について、服部勝彦さんは、供米田中学校区地域防災大会での取り組みについて発表いただきました。

その後、地域活動に出て来ない人に対して、どのようにアプローチしていくのか。最後に頼りになるのは隣近所の人たちである。組長など小リーダーを育てていくことが大切である等の議論がなされました。



コーディネーター：新海 英行氏

パネリスト：篠田 陽作氏（第1分科会）

松見 直美氏（第2分科会）

瀧川 裕康氏（第3分科会）

パネリストによる各分科会報告の後、今回のフォーラムの出演者に半田市在住者が多かったことから、知多半島でNPO法人などのボランティア活動が活発な理由を、立地条件や先人の知恵などの面からとらえた論議をしました。

その後、会場からの「今後ボランティア活動の人材となり得る会社人間だった団塊世代をボランティア活動に駆り立てるためにどのような仕掛け、心構えが必要か」、「人づくりと人材発掘のために何をすべきか」などの質問に、各パネリストが事例を交えながら回答しました。

最後にコーディネーターが、このパネルディスカッションを、子どもたちは体験を通して「きづき」を準備し・発展させていく。そして、学ぶ場として大切となるのが「公民館」である。地域づくりのためには、公民館がたまり場となり、そこでの様々な学びが地域の課題を解決していく循環が必要となる。

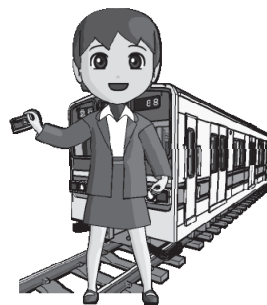
公民館は「集う・学ぶ・結ぶ」施設である。人と人を結び、仲間づくりをし、それが繋がると地域の大きな力となっていく。県内の公民館づくりの中心は推進センターであり、各地の公民館、そして自治公民館への連携づくりを大いに期待する。

また、遠くの親戚より近くの他人というように、近所付き合い、近くの連携が地域の活性化のためにも必要であるとまとめられました。

このフォーラムは、地域の絆やコミュニティの重要性が再認識される中で、生涯学習推進センターが今年から始めた事業です。フォーラムの中では、地域づくりやコミュニティ形成の核となる施設としての「公民館」がクローズアップされました。公民館が身近な施設となるために、当センターも一翼を担っていかなければと想いを新たにしました。

ふるさとで学ぶ

愛知県の各地で活動されている「あいち観光ボランティアガイド」のみなさん。活動を通して、地域の活性化に貢献することや、人と出会い、交流を広めていくことが、自身の生きがいにもつながっています。今回は豊田市足助と東浦町に出かけ、地域で活躍するボランティアガイドさんにお話を伺いました。



三州足助ボランティアガイドの会 ～歴史と文化が息づく足助のまち～



【豊川への研修旅行にて ガイドのみなさん】



【中馬のおひなさん】



【古い街並み・本町】

<足助の主な行事等>

- 2～3月 中馬のおひなさん
- 4月 春まつり 山野草観察会
- 5月 あすけルネッサンス
- 8月 夏まつり たんころりん夕涼み
- 9月 町並み芸術さんぽ
- 10月 足助まつり
- 11月 香嵐溪もみじまつり

足助の歴史

足助は、名古屋から車で約1時間。古い町並みが残る情緒豊かなまちです。古くから、中部山岳地帯と太平洋側とを結ぶ要所でした。伊那街道は、三河湾の塩を信州へ馬に積んで運んだことから、「塩の道」、「中馬街道」と呼ばれ、足助の町並みは、街道とともに栄えました。「建物の間口は狭いが奥行きが長く、中に入ると建物の良さが分かります」と、副会長の浅井宣顕さん。町並みは、平成23年6月に国から「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されました。

香嵐溪の四季

もみじで有名な「香嵐溪」は、四季折々の顔を映しだします。春になると、飯盛山のふもとに可憐なカタクリの花が咲きます。夏は、清流巴川でアユ釣りを楽しむ人や、水遊びに興じる子どもたちの声がこだまします。約4000本のもみじが絢爛豪華な姿を見せる秋には、紅葉の名所となり、多くの観光客が訪れます。そして、山里が雪景色となり、香嵐溪が白一色となる冬景色も風情があります。

自然豊かなこの地では、カワセミ、セグロセキレイ、シジュウカラなど水辺や山辺に棲む野鳥を一度に観察することができます。

もみじだけでなく、1年を通して

「足助といえばもみじが有名ですが、1年を通して祭りや催しものがあるので、年中楽しめます。また、古い町並み、城、山、川、お寺とめぐる箇所も多いので、もみじの他にも、ぜひ足助のまちの良さを知ってほしいものです」と、会長の近藤康次さんはおっしゃいました。

「明るく、元気で、心を込めて」をモットーに

「ガイドをやっても苦労はありませんね。平成10年に会が立ち上がったころには、入会する人が集まらず苦労しましたが、生涯をかけて何かの役に立ちたいといわれる方が増え、今では23名になりました。」「みんな仲良く和気あいあいとやっているの、ガイドをやめる人はいません」と近藤会長。ガイドのほとんどの方がお仕事を退職してから活動されており、「町並みを歩いたり、時々、山に登って案内したりするので、足腰が鍛えられるんです」。最高齢の方は82歳です。ますますお元気に活躍されておられます。

また、特に注意していることは、町中を案内をする時には、お客さんが交通事故にあわないように気をつけてガイドをすることだそうです。「帰りのバスから手を振り、ありがとうと言われたときに、嬉しくなり、ガイドをやった良かったと思います」と、近藤会長は穏やかな表情で話されました。

鳥のさえずり、川のせせらぎ、心がこもったガイドのおもてなしを求めて足助を訪ねてみてはいかがでしょうか。



東浦ふるさとガイド協会

～自慢の東浦ふるさと紹介隊～



【うのはな館】

元気の秘訣

東浦ガイド協会みなさんにお会いして、まず感じたのは、ハツラツとされていてとてもお元気であるということでした。ガイドの平均年齢は約68歳。最高齢は84歳で、元気に活動されています。現在会員数は35名。活動の拠点となっている東浦町郷土資料館（うのはな館）でお話を伺いました。

会長の伴さん始めガイドの方に「どうしてそんなに元気なのですか」とお聞きすると、「お客さんや仲間と触れ合うことが楽しいからです」「ガイドの勉強をすることで刺激となって、認知症の防止になります」「歩くと足腰が強くなる。ガイドは健康の源」と、元気の秘訣を語ってもらいました。

東浦の歴史

東浦町は、知多半島の付け根に位置し、豊かな自然と文化が息づく町です。徳川家康の生母、「於大（おだい）の方」が生まれた地としても知られています。早期縄文時代の遺跡「入海貝塚」があり、約7000年前から人が暮らしていたと考えられています。「うのはな館」では、東浦町の歴史や文化に触れることができます。

東浦の八重桜

「東浦町は、於大の方やブドウ栽培で有名だが、自慢できるものの一つに八重桜があります」と、みなさんが誇らしそうに語られました。毎年春には、明德寺川に沿って約400本の八重桜が咲き乱れ、「於大まつり」では、於大姫と水野家武将・侍女が八重桜の咲く於大のみちを行列します。この時、みなさんは桜ガイドとして活躍されているので、ぜひ来てほしいと切望されました。

わがふるさとに多くの人が訪れてほしい

東浦には、観て頂きたい所がたくさんあるのに申し込みが少なく、ガイドが活躍する場が少ないのがとても残念ですが、勉強会を開いたり、案内する前日にコースを歩いたり準備は怠りません。参加者から「東浦のよさがよく分かりました。ありがとうございますなどと、言われることがやる気につながります。東浦にもすごい歴史があったと関心を持ってくださると本当に嬉しいものです」と、事務局長の浪崎正憲さんはおっしゃいました。

地元を知って初めてわがふるさととなった

ガイドの越間マリ子さんが、「この町に永く住んでいても、地元のことはあまり知りませんでした。会員となりガイドをすることで、東浦のことを知り、初めて東浦がわがふるさとと言えるようになりました」と言われた言葉が強く心に残りました。この活動に生きがいを感じ、ふるさとを熱愛するガイドのみなさんの心に触れることができました。



【於大の方の像を背景に】



【村木砦跡にて】



【緒川城跡でのガイド】

問合せ先

あいち観光ボランティアガイドの会ホームページ

⇒<http://www.aichi-kanko.jp/volunteer/index.asp>

三州足助ボランティアガイドの会 足助観光協会内 TEL0565-62-1272

東浦ふるさとガイド協会 事務局長 浪崎正憲 TEL0562-83-3491

あなたの旅をサポートします

わたしの夢づくり

自らの学びや経験を生かして地域で積極的に活動する方々を
訪問し、実際に活動する様子や生の声を取材します。

いきいきと暮らせるまちづくりをめざして！



鈴木 ひろみさん（平成 24 年度女性教育指導者フォローアップ講座講師）

子育てネットワーカーとして活動しながら、岡崎市初の男女共同参画を推進する市民団体である岡崎市男女共同参画推進サポーター・すいか隊の会長を務める鈴木さんに、岡崎市図書館交流プラザ Libra（リブラ）でお話を伺いました。

始まりは小さなきっかけから

「岡崎市で開催された子育て指導者を養成する講座で、初めて子育てネットワーカーの存在を知りました。話を聞き、ワークショップに参加し、その後、当時の会長さんから総会参加の誘いを受けたことが活動を始めるきっかけです」と子育てネットワーカーとしてデビューした頃を懐かしげに語る鈴木さん。それまで音楽を通して、子どもたちと関わりを持っていたこともあり、「自分にも何かできることがあるだろう。自分の持っているものを、どのようにしたら伝えることができるか挑戦し、新たな自分探しをするのもいいかな」と考えたことが、現在につながっています。



子育てネットワーカーとは、子育てについて父親や母親からの相談に気軽に応じたり、地域のグループやサークルの活動を中心になって支援したりするボランティアのことです。



すいか隊キャラクター かっくん

男女共同参画の情報発信！すいか隊

『すいか隊』は、もっとすてきな、いきかた、かんがえようと集まった、岡崎市男女共同参画サポーター養成講座を受講した市民の有志です。「子育てネットワーカーとして活動する中で様々な問題に直面し、もっと別の視点から話を聞きたいと思って受講しました」と鈴木さん。メンバーの中には、女性団体、NPO、防災、介護、演劇と、すでに大きな組織で活躍する方たちもいて、様々な分野の方との情報交換にとっても魅力を感じたとか。難しく感じる「男女共同参画」をより身近に感じてもらえるようにと様々な情報を発信し続けます。



男女共同参画とは、男女が、家庭、地域、学校、職場で、それぞれの個性と能力を発揮することです。



すいか隊キャラクター さんちゃん

共に学ぶ、すいか隊出前講座

今後は、すいか隊の活動をもっと地域の人びとに広めていきたいと、出前講座の利用を呼びかけています。すいか隊出前講座のメニューの中には、一緒に考えるところから始める講座や、協働企画をする講座があります。「出前講座は、メンバー自身の新たな発見、気づきの場でもあり、それを自分のものにして、さらに伝えることが大切。学んだら出してこそ究極の学びになる」と何度も言われます。出前講座として地域に出る以上は、常に学び、より質の高いものを市民に還元できるようにと、メンバー一同努力を怠りません。男女がいきいきと輝いて暮らせるまちづくりに関心のある方、鈴木さんと一緒に地域活動に取り組んでみませんか。

現在、特に男性隊員募集中です。

人との関わりを巡らせたい

人と関わるのが大好き！という鈴木さんの原点は、祖父母と過ごした幼少期にあります。島根県で祖父母とともに暮らしていた頃、毎晩のように昔話を語り聞かせてくれた祖父。日本の四季折々の行事を大切にし、その意味を聞かせてくれた祖母。ゆったりとした思い出は、今でも心の中にしっかりと根付き、鈴木さんを取り巻く周囲の人びとを温かくしています。現在の活動を通して、自分の経験した人と人との関わりや、豊かな感性を、地域の子どもたちに伝えたい。そしてその子たちがまた次の世代に伝えていってほしいと願いながら、今日も子どもたちと素敵な関係を築いています。

問合せ先 岡崎市男女共同参画推進サポーター・すいか隊 TEL 0564-23-6222

地域の活動や自らの活動を学生さんがレポートする
「まなびい探検隊」。今回は生涯学習フェスティバル
の様子をご紹介します。

まなびい探検隊

in 日本福祉大学



日本福祉大学「生涯学習フェスティバル」が開催されました！

情報社会科学部人間福祉情報学科 4年 石川 一帆

10月28日（日）に日本福祉大学半田キャンパスでは、「生涯学習フェスティバル」が開催されました。毎年、地域の方をはじめ多くの方にお越しいただくこのフェスティバルは、これまで生涯学習センターの講座を受講されている方々の、日頃の学習の成果発表、講座での仲間づくりの場として活用されています。また、生涯学習講座をより多くの方に知っていただく絶好の機会でもあります。



当日は、あいにくの雨でしたが、講座の受講生の皆さん、生涯学習センタースタッフの方、そして私たちLAの活動を、来場された方々に知っていただき、また楽しい時間を共有することができて、とても嬉しかったです。



何日も前から、会場の設営やフェスティバルを開催するための準備を行い、受講生の方や、外部の団体の方との関わることなど、大きなイベントや催しを開催するまでには、こんなにも大変なことだということを、フェスティバルを通じて実感することが出来ました。

また、運営する側となり、人を「おもてなしする」という事を勉強できたことが、私たちLAにとって、とても貴重な経験になったと思います。

私は4年生なので、学生生活やLAの活動も、あと少ししかありませんが、できるだけ多くの経験、体験をして、社会人になりたいと思います。



<後期講座がスタートしました！>



これまで2号に渡ってご紹介してきました、生涯学習講座も9月から後期の講座が始まりました。後期の講座は前期で行った講座をレベルアップするものや、連続する講座が多く、前期の知識がどのくらい習得できているのかで、講座を進めるスピードや内容を決めていく必要があります。後期講座はまだ始まってそれ程経っていないので、LAとしての活動は、その部分の配慮が必要となります。これから受講生の皆さんと一緒に、レベルを上げられるような講座の進め方を、学習していこうと思います。

このように、生涯学習センターの講座は、年間を通じて自分に合わせ、少しずつレベルアップしていける学習の場があります。これは当センター講座の特徴の一つです。

皆さんもぜひ、受講してみてください。お待ちしております。

Let's
Enjoy
Sports!



【卓球大会】



館長のひとり言

愛知県スポーツ会館は、県民の皆さんの憩いの場である名城公園の北側にある複合スポーツ施設です。卓球、バドミントンをはじめとした様々なスポーツができ、毎日たくさんの人々が楽しんでいる姿が見られます。また、様々な教室を催し、初めての人でも安心してスポーツや文化に触れられる機会をご提供しています。他にも地域の商店街と協働して開催される「みんなで遊ぼう！ふれあい広場」など、一年を通して様々な教室、大会、イベントを開催しています。健康づくり、体力づくり、そして仲間づくりの場として、皆さん、ぜひ遊びに来てください！



古田 伴弘 館長



【ジュニアゴルフスクール】



【趣味の絵画教室】



【健康モリモリ教室】



【ふれあい広場】

【お問い合わせ】

〒462-0846

名古屋市中区名城 一丁目 3 番 35 号

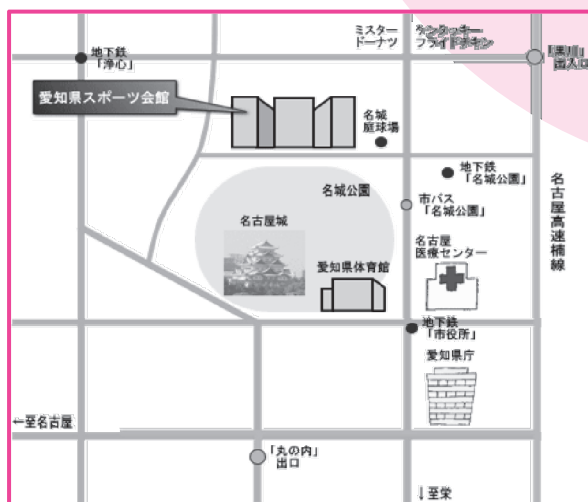
TEL (052)991-9151/FAX (052)991-9153

<http://www.spokan.sakura.ne.jp/>

交通案内 ●地下鉄名城線「名城公園」下車 西へ徒歩 7 分

●市バス「名城公園」下車 徒歩 5 分

●地下鉄鶴舞線「浄心」下車 徒歩 15 分



☎ そのケータイ、本当に 子どもに使わせても大丈夫？

最近、街のあちこちでケータイの画面をのぞきこんでいる人をよく見かけませんか。大人のみならず、子どもたちの姿もよく見かけます。特に駅のホームでは、電車待ちのほとんどの人たちがせわしくケータイのボタンを押したり、画面を動かしたりしています。その光景をはたから見ると、一種異様な風景に映ります。

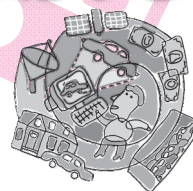
携帯電話は大人にとって、今や仕事や生活に欠かせない道具となっていますが、子どもたちにとって携帯電話は本当に必要な道具なのでしょうか。お子さんに携帯電話を持たせている保護者の方、これから持たせようかどうしようか考えている保護者の方、携帯電話のことについてもう一度、考えてみてはいかがでしょうか。

目指せ!

「情報モラル先進県」

インターネットの闇から 子どもたちを守ろう

ネット詐欺
ネットいじめ
不正請求



名誉毀損
援助交際
迷惑メール

安心ネットインストラクターによる講習会

愛知県教育委員会では、子どもたちの利用するインターネットや携帯電話などの危険性、並びにその現状を、保護者を始めとする大人の方々に伝える「安心ネットインストラクターによる講習会」を開催しています。学校や公民館、地区の集会などに出向き、子どもたちの携帯電話やゲーム機を使っているインターネット利用の実態や危険性、予防策等について講習を行っています。インストラクターは愛知県教育委員会が実施した「安心ネットインストラクター養成講座」の修了者で、保護者の視点からお話しをします。



講習会の申込み先

愛知県生涯学習推進センター

「安心ネットインストラクター」係まで

TEL 052-961-5333 FAX 052-961-0232

URL <http://www.manabi.pref.aichi.jp/center/moral/net.html>

◇予約申し込みの際は申込書を愛知県生涯学習推進センターのホームページより、ダウンロードし、Fax または、メールで申込みください。

インストラクターと一緒に 学びませんか？



「安心ネットインストラクターによる講習会」では主に次の2点について話をしています。

まず1点目は、「ペアレンタルコントロール」についてです。未成年者(子ども)のインターネット利用に関する結果責任は保護者にあります。そのため、インターネットの光と影について保護者が知っておかなければならないこととお話しします。

2点目は、「フィルタリグ」についてです。インターネットには安全で有益なものから、危険で犯罪につながるものまで、さまざまな情報があふれています。また、中には善か悪か判断がつきにくいものまであります。それらの情報に子どもたちが自由に触れられないようにするため、フィルターをかけることが望まれます。

他に、最近流行のスマートフォンやポータブルゲーム機についても話題に取り上げお話しします。講習会を受けられた保護者の方からは、「ゲーム機もインターネットにつながることを初めて知った」「携帯を買い与える前に聞いておいてよかった」「我が家のケータイルールを作ろうと思う」など、携帯電話について、親子で話し合うきっかけとなったと好評をいただいております。本年度の講習会は平成25年3月10日まで実施します。

子どもさんのケータイ利用を考えている保護者の皆様、インストラクターと一緒に学んでみませんか。

見て、聞いて、作って、市民のための

豊川市桜ヶ丘ミュージアム

今回は、豊川市の「桜ヶ丘ミュージアム」取材しました。

桜ヶ丘ミュージアムは、豊川地域文化広場の中にある、美術館・郷土資料館・市民ギャラリーなどで構成されている複合文化施設です。

見て

桜ヶ丘ミュージアムの1階は、ロビーや資料展示室があります。ロビーには、くつろぎスペースや豊川市の紹介ビデオが流れ、子どもたちのぬり絵などが飾られています。とても居心地よい空間です。常設展では、郷土資料や豊川ゆかりの芸術家の作品が展示してあります。企画展は、時期によって異なりますが、豊川海軍工廠展、市民展、郷土作家に焦点を当てた展示会などが開かれています。この美術館では、郷土ゆかりの作品を展示することで、豊川の歴史を紡いでいきたいと考えています。



子どもたちのぬり絵

2階は、市民の方々も使えるギャラリースペースです。取材に伺った日も、3つのギャラリーで市民サークルの方の写真、彫金、ちぎり絵と様々なジャンルの作品が展示されていました。この場所は、参加者同士がお互いの学習成果を発表する場になっており、他の人の作品を見ることで創作意欲が駆り立てられることは間違いありません。



展示室の入り口

聞いて

近年始められたロビーでの音楽コンサートは、毎回立ち見がでるほど好評です。演奏する曲は職員の方が、せっかく美術作品に囲まれたこの美術館で音楽を楽しむのだから、展示会のイメージに合わせたものを聞いてほしいと考え、歴史や郷土に興味を持ってもらいたい、との思いで開催されています。

他にも、歴史や美術の講座を受けることもできます。桜ヶ丘ミュージアムの学芸員さんが自ら開催する講座は特におすすめです。学芸員さんたちは個々に得意とする分野を持っていて、市民の方々に知ってもらおう、体験してもらおうと様々な講座を用意しています。



作って

このミュージアムには、体験しながら参加できるワークショップもあります。ご紹介頂いたのは、絵を描く時に灰を使ったり、火おこしをしたり、蚊取り線香を作ったりと、興味をそそられる講座ばかり。普段体験することのない講座で少しでも芸術に興味関心を持ってもらいたい、美術館に親しみを持って欲しい・・・そんな気持ちから様々な講座を開いていらっしゃいます。

この他、陶器が焼ける窯や、デッサンを行うことができる実習室、館内と離れにはお茶室があります。



灰を使ったワークショップ

市民のための

桜ヶ丘ミュージアムは、作品を発表する人や、それを見に来る友人、部活帰りの子どもなど様々な人が来館します。生涯学習の一環として美術作品を作り、発表し、それを見に来る人達がいて、人の輪が広がっていく。そんな流れができていました。今後も、来たことない人達に来てもらい、もっともっと利用が増えればと思います。

お話を伺った桜ヶ丘ミュージアムの職員さんたちからは、館に関することはもちろん、郷土のことやその歴史、そして現代の美術館・博物館のことまで様々な情報を頂きました。そのあふれる知識の根本にあるのは、「市民のために」という思いです。市民の要望に応えたい、会館を使いやすいように変えていきたい、活動の輪が広がる活気ある施設にしたい。そんな常に市民の目線で運営を考えている素敵な職員さんがいる豊川桜ヶ丘ミュージアムを訪れてみませんか。



【豊川市桜ヶ丘ミュージアム 施設情報】

- 開館時間 午前9時から午後5時まで（休館日 毎週月曜日、年末年始）
- 入場料 豊川市郷土資料展示室は無料（市民ギャラリー、特別展示室は内容により有料の場合もあります。）
- 住所 豊川市桜ヶ丘町 79-2
- 電話番号 0533-85-3775

講座・講習会、イベント情報

申…申込 対…対象 定…定員 料…受講料、入場料、参加費
http://www.manabi.pref.aichi.jp/ 問…問合せ 詳…詳細 内…内容 休…休館日

	名 称	日 時	開 催 場 所 ・ そ の 他
◆ 講 座 ・ 講 習 会	＜人権特別講演会＞ そこにもほら、人権を 考えるヒントが・・・ ～落語で人権へのアン テナを高めよう～	1/12（土） 13:30～15:00	名古屋市生涯学習センター（視聴覚室） 【名古屋市港区港陽 TEL052-653-5171】 申 予約不要 対 一般 定 54 名 ※定員になり次第締切 料 無料 詳 http://www.city.nagoya.jp/ minato/page/0000039387.html 内 講師…切磋亭琢磨
	第 16 回 あいち小児保健医療 総合センター 県民公開講座	1/28（月） 13:30～15:00	小牧市まなび創造館（あさひホール） 【小牧市小牧 TEL0568-71-9848】 申 問 小牧市保健センターへ電話(0568-75-6471)または FAX(0568-75-8545)で申込 対 一般 定 200 名 定 無料 詳 http://www.achmc.pref.aichi.jp/ 内 育てにくい子どもとその親を支える周囲のかかわり方 ～子どもの困り感に寄り添う～
	犬山市民総合大学敬道館 「公開講座」 演題「歌手として、人 として」 講師…神野美伽(歌手)	2/2（土） 13:30～15:00	犬山市民文化会館 【犬山市羽黒摺墨 11 TEL0568-67-2411】 対 どなたでも 料 大人 1,000 円、中学生以下 500 円 （社会教育課、犬山市民文化会館で入場券を販売） 内 神野美伽さんによる心にビタミンを届けるトークショー。
	愛知県瀬戸保健所 認知症等普及啓発地域 シンポジウム	2/2（土） 13:30～16:30	愛知県立大学 長久手キャンパス講堂【長久手市茨ヶ廻間】 申 問 瀬戸保健所まで、電話(0561-82-2196)、FAX (0561-82-9188)、またはメール(setsu-hc@pref.aichi.lg.jp)で申込 対 一般 定 500 名 ※定員になり次第締切 料 無料 詳 http://www.pref.aichi.jp/0000055179.html 内 シンポジウムに参加することで、「認知症サポーター養 成講座」を受講したことになります。「地域で認知症の 方を支援します」という目印として、「オレンジリング」 をお渡しします。
	心理学（交流分析） ベーシック講座2月	2/9（土） 13:30～16:00	名古屋市市制資料館 第 5 集会室【名古屋市東区】 申 電話またはメール(belcosmo@jade.dti.ne.jp)で申込 対 一般 定 20 名 料 2,500 円 詳 http://ntaa.jp/ 問 NPO 法人名古屋交流分析協会 TEL0586-72-7880 内 人間関係が良くなるコミュニケーション心理学を楽しく 身に付けて頂ける学習会。
	体験講座 「新聞紙で造形アート」	2/11（月・祝） 9:30～11:30	大府市自然体験学習施設 ニツ池セレクトナ 【大府市横根町 TEL0562-44-4531】 申 1/16(水)～2/3(日) ※電話、または直接窓口へ申込 対 小学生以上（小学生は保護者同伴） 定 15 名 ※定員になり次第締切 料 無料 内 講師…宮崎喜一さん（ART & LIFE 自然学校代表 ・愛知県立芸術大学講師）

＜お知らせ＞

学びネットあいちネットワーク機関募集

ネットワーク機関になると、「学びネットあいち」をとおして、自機関の講座やイベントの
学習情報発信や生涯学習関係機関の情報の閲覧などの機能が利用できます。
詳しくは、「学びネットあいち」の情報提供機関・団体募集のページをご覧ください。

学びネットあいち <http://www.manabi.pref.aichi.jp>

愛知県生涯学習情報システム
学びネットあいち



講座・講習会、イベント情報

	名 称	日 時	開 催 場 所 ・ そ の 他
◆講習会	企画展記念講演会 「地震で文化財に何が起きるか」	3/2(土) 14:00~15:30	安城市歴史博物館【安城市安城町 Tel0566-77-6655】 申 予約不要 対 どなたでも 料 無料 詳 http://www.katch.ne.jp/~anjomuse/ 内 講師：建石徹氏（文化庁美術学芸課古墳壁画室）
◆展覧会・展示会	荻須高德とパリの街角	1/4(金)~3/20(水・祝) 9:30~17:00 (入館は 16:30 まで)	鞍ヶ池アートサロン【豊田市池田町 Tel0565-88-8811】 休 月曜日（祝日の場合は翌平日を休館） 料 無料 詳 http://www.toyota.co.jp/jp/about_toyota/facility/kuragaike/art/index.html 内 愛知県出身の画家、荻須高德の作品を中心に、彼が画家として大半の期間を過ごしたパリの街角を「佐伯祐三」「モーリス・ド・ヴラマンク」等が描いた作品とともに展覧いたします。
	鮮明写真で蘇る 「明治・大正・昭和 思い出の蒲郡展」	1/5(土)~1/20(日) 10:00~17:00 (入館は 16:30 まで)	蒲郡市博物館【蒲郡市栄町 Tel0533-68-1881】 休 月曜日・第3火曜日 料 無料 詳 http://www.city.gamagori.lg.jp/site/museum/24kikaku.html 内 博物館収蔵古写真のデジタルアーカイブ化を記念して、蒲郡の町並み・風景などを写真パネルで振り返ります。
	新春展 漆の器—その技と美—	1/8(火)~2/3(日) 10:00~16:00	桑山美術館【名古屋市昭和区 Tel052-763-5188】 休 月曜日（祝日の場合は翌平日を休館） 料 一般 500 円、中高大生 300 円 詳 http://www.kuwayama-museum.jp 内 新春展では、つややかな肌を持つウルシ塗の器に金粉で文様を表す蒔絵のほか、螺鈿(らでん)、彫漆など多彩な装飾技法を紹介します。
	企画展 陶家の蒐集と製作Ⅰ 清水六兵衛家 —京の華やぎ—	1/12(土)~3/24(日) 9:30~16:30 (入館は 16:00 まで)	愛知県陶磁資料館【瀬戸市南山口町 Tel0561-84-7474】 休 月曜日（祝日の場合は翌平日を休館） 料 一般 600 円、高大生 500 円、中学生以下無料 詳 http://www.pref.aichi.jp/touji 内 本展では、代々の当主が先代より継承し、常に進化させた陶技と意匠、そして卓抜した創造性によって作り上げた作品を展示紹介します。
	ドラマチック大陸—風景画でたどるアメリカ	1/12(土)~5/6(月・祝)	名古屋ボストン美術館 【名古屋市中区 Tel052-684-0101】 休 月曜日（祝日の場合は翌平日を休館） 料 一般 1,200 円、シルバー学生 900 円、中学生以下無料 詳 http://www.nagoya-boston.or.jp/ 内 ボストン美術館が誇るアメリカ美術コレクションから、日本初公開の作品を含む 62 点を紹介します。
	企画展「関節」	1/19(土)~2/24(日) 9:30~16:30 (入館は 16:00 まで)	豊橋市自然史博物館【豊橋市大岩町 Tel0532-41-4747】 休 月曜日（祝日の場合は翌平日を休館） 料 無料（ただし、豊橋総合動植物公園入園料大人 600 円、小中学生 100 円が必要） 詳 http://www.toyohaku.gr.jp/sizensi/ 内 「関節」にスポットをあて、脊椎（せきつい）動物の体のつくりを紹介します。
	特別展 「博覧会と尾西織物」	1/26(土)~3/17(日) 9:00~17:00 (入館は 16:30 まで)	一宮市尾西歴史民俗資料館【一宮市起 Tel0586-62-9711】 休 月曜日（祝日の場合は翌平日を休館） 料 無料 詳 http://www.city.ichinomiya.aichi.jp/division/rekimin/index.html 内 明治から昭和にかけての博覧会に出品された尾西織物について紹介します。

	名 称	日 時	開 催 場 所 ・ そ の 他
◆ 展 覧 会 ・ 展 示 会	ミカン展	2/2(土)～2/11(月・祝) 9:00～16:30 (入館は 16:30 まで)	東谷山フルーツパーク 【名古屋市守山区 Tel052-736-3344】 休 月曜日(祝日の場合は翌平日を休館) 料 無料 詳 http://www.fruitpark.org/ 内 多品種のみかんを紹介・展示します。
	-東日本大震災復興祈念- みちのくの瓦 東北と 三州をつなぐもの	2/2(土)～3/17(日) 9:00～17:00 (観覧券販売は 16:30 まで)	高浜市やきものの里かわら美術館 【高浜市青木町 Tel0566-52-3366】 休 月曜日(祝日の場合は翌平日を休館) 料 高校生以上 600 円、中学生以下無料 詳 http://www.takahama-kawara-museum.com/ 内 東北発展の歴史をふり振り返りつつ、近年の三州瓦の流通など、愛知県と東北の結びつきも交えながら、東北の瓦文化を紹介します。
	「驚きの博物館コレクション—時を越え世界を駆ける好奇心—」	2/2(土)～3/17(日) 9:30～17:00 (入館は 16:30 まで)	名古屋市博物館・特別展示室【名古屋市瑞穂区】 休 月曜日(祝日の場合は翌平日を休館) 休日を除く第 4 火曜日 料 一般 600 円、高大生 400 円、小中学生、南山大・明治大学生無料 詳 http://www.ic.nanzan-u.ac.jp/MUSEUM/event/index.html 内 名古屋市博物館、明治大学博物館、南山大学人類学博物館の3つの博物館が所蔵する多彩なコレクションをもとに、人類のあゆみと多様な文化を紹介します。
	水の表情	2/26(火)～4/7(日) 9:00～17:00 (入館は 16:30 まで)	刈谷市美術館【刈谷市住吉町 Tel0566-23-1636】 休 月曜日(祝日の場合は翌平日を休館) 料 無料 詳 http://www.city.kariya.lg.jp/museum/ 内 当館収集作品の中から、海や川、雨など私たちにとって身近な存在の「水」にまつわる作品を展示。作品によってさまざまに変化する「水の表情」を紹介。
	市制 70 周年記念事業 描かれた日本の美 さくら展	3/16(土)～4/14(日) 9:30～17:00 (入館は 16:30 まで)	豊川市桜ヶ丘ミュージアム 【豊川市桜ヶ丘町 Tel0533-85-3775】 休 月曜日 料 一般 800 円、学生以下無料 詳 http://www.city.toyokawa.lg.jp/enjoy/sakuragaokamuseum.html 内 全国的美術館などが所蔵する桜の絵画、軸、屏風、工芸品などを紹介します。
◆ 遊 び ・ 体 験	腰痛大国日本について (ASI 交流塾) ＜健康シリーズ6＞	1/12(土) 13:30～15:00	金山ワシントンプラザホテル(3階第3会議室)【名古屋市中区】 申 NPO 法人あいち生涯学習インストラクターの会 棚田理事長 Tel0566-23-3549 へ申込 対 一般 料 500 円(資料代ほか) 詳 http://blogaoasi.wordpress.com/ 内 腰痛の原因把握とその予防トレーニングと一緒に体験しましょう。姿勢の悪い人、肥満症(BMI25以上)の方は要注意です。講師：会員 松井哲士
	森の一滴の水が育む生命のつながりエコツアー モリコロパーク 「水源の森」～「藤前干潟」	1/26(土) 8:00 集合 17:30 解散	岩倉市希望の家【岩倉市川井町 Tel0587-37-4191】 申 1/18(金)までに岩倉市希望の家に電話で申込 対 子ども～一般 定 25 名 料 4,500 円 詳 http://bernerland.com/wakuwaku/eco_tour/wakwak_eco_tour.html 内 ラムサール条約登録地「藤前干潟」とその水源地の一つでもあるモリコロパーク「水源の森」をマイクロバスで移動し水と生き物のつながりを体感するエコツアー。

講座・講習会、イベント情報

	名 称	日 時	開 催 場 所 ・ そ の 他
◆遊び・体験	ソリスベリ&きのこの菌打ち	2/16(土)~2/17(日) 1泊2日	愛知県旭高原少年自然の家 【豊田市小滝野町坂 38-25 Tel0565-68-3200】 申 1/14(月・祝)~1/23(水) ※はがき・FAX(0565-68-3203)・メールなどで申込。 対 小学生以上の子どもとその家族 定 90名 料 大人 5,500円、中学生以下 4,800円 詳 http://www.hm11.aitai.ne.jp/~asahi 内 旭高原元気村そりグレンデでソリスベリをして楽しみます。また、きのこの菌打ち体験をし、その原木の持ち帰りができます。
	第9回探鳥会	2/17(日) 10:00~	愛知県弥富野鳥園【弥富市上野町 Tel0567-68-2338】 申 事前申込は不要。開催日当日、10:00に本館前へ集合 対 どなたでも 料 無料 詳 http://www17.ocn.ne.jp/~yachouen/
	手づくり味噌教室 (豆味噌、米味噌、麦味噌)	① 2/23(土) 10:00~12:00 ② 3/17(日) 10:00~12:00	醸造「伝承館」【知多郡武豊町 Tel0569-72-0030】 申 ①2/15(金)まで、②3/8(金)まで 料 桶付 5,500円、桶なし 4,700円(国産大豆、自然塩を使った味噌約9kg分) 問 醸造「伝承館」Tel0569-72-0030(中定商店内) 詳 http://www.ho-zan.jp
	バームクーヘン作り	2/24(日) 10:00~15:00	愛知こどもの国【西尾市東幡豆町 Tel0563-62-4151】 申 1/4(金)~1/31(木) ※参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号・代表者の連絡先を記入し、はがきまたはFAX(0563-62-4155)にて申込。 対 親子 定 10組 料 1,800円(別途、キャンプ場使用料が必要) 詳 http://www3.ocn.ne.jp/~a-kodomo/ 内 アウトドアクッキングでおいしいバームクーヘンを作ります。
	シイタケの菌打ち体験 と管理の仕方	3/2(土) 10:00~12:00	愛知県緑化センター・昭和の森 【豊田市西中山町 Tel0565-76-2109】 申 2/2(土)9:00より受付開始 ※電話またはホームページ(申込フォーム)にて申込 対 一般 定 20名 ※定員になり次第締切 料 2,000円 詳 http://www10.ocn.ne.jp/~ryokka/ 内 シイタケの菌打ちから年間管理についてを学びます。 ※一人4本程度のホダギを持ち帰りができます。(保管場所のある方)
	家族で楽しもう! クラフトづくり、塩づくり	3/2(土)~3/3(日) 1泊2日	愛知県美浜少年自然の家【知多郡美浜町 Tel0569-88-5577】 申 1/11(金)~2/1(金) ※はがき、メール、FAXで申込、詳しくは電話でお問い合わせください。 対 小学生以上の子どもとその家族 定 10家族 40名 料 大人 5,000円、中学生以下 4,300円 詳 http://www6.ocn.ne.jp/~mihama/ 内 塩づくり体験、クラフト、カレー作り、キャンドルサービス
	家族で乗馬体験	3/17(日) 13:00~16:00 予備日 3/23(土)	愛知県一宮総合運動場 【一宮市千秋町 Tel0586-77-0500】 申 2/2(土)9:00~申込 ※初日のみ、電話での申込は10:00開始となります。 対 小学生とその家族 定 30家族 料 無料 内 馬(ポニー)とのふれあいや接し方を学び、乗馬体験(小学生のみ)ができます。

	名 称	日 時	開 催 場 所 ・ そ の 他
◆遊び・体験	春休みちびっこ水泳教室 (A・Bコース)	3/25(月)、26(火)、 27(水)、28(木)、 29(金) (全5回) (Aコース) 8:50~10:20 (Bコース) 10:30~12:00	愛知県口論義運動公園 【日進市北新町西口論義 323-8 Tel0561-73-8959】 申 2/18(月)~2/25(月) ※往復はがきで申込 (申込期間内 必着) 対 小学1~4年生 定 75名 ※応募者多数の場合抽選 料 4,500円 詳 http://homepage2.nifty.com/kourog1 内 水に慣れ親しむ機会を提供し、正しい泳法の習得及び技 術力の向上を目的とするとともに、水泳を通して協調性 や独立心を育てます。
	森林公園 「野の花めぐり」 (3月)	3/27(水) 10:00~12:00 (雨天決行)	愛知県森林公園植物園 【尾張旭市大字新居 Tel0561-53-1551】 申 3/27(水) 10時までに森林公園植物園内、展示館前に 集合 (予約不要) 料 無料 ※植物園入園料 200円が必要。(中学生以下は入 園料無料) 詳 http://www.aichishinrin.jp 内 冬の眠りから覚め、今年一回目の「野の花めぐり」です。 シュンラン、ウグイスカグラ等を楽しみます。
	布池外語専門学校 「高校生対象 ~1日英語体験学習~」	3/27(水) 13:00~16:00	布池外語専門学校【名古屋市東区 Tel052-935-6113】 申 3/22(金) ※電話(052-935-6113)又はメール (info@st-mary-college.com)で申込。 対 高校生 料 無料 詳 http://www.st-mary-college.com/ 内 英会話、英語で学ぶPopCulture・英語でのゲームな どすべてネイティブ講師と共に、英語で英語を学びます。
◆コンサート・その他	「若き音楽家による企 画コンサート2013 with 大谷康子」 公開審査会 見学者募集	1/10(木) 13:00 開始予定	愛知県芸術劇場コンサートホール【名古屋市東区】 対 中学生以上 (予約不要) 料 無料 詳 http://www.aac.pref.aichi.jp/sinkou/news/concert2013_kikaku/index3.html “愛”をキーワードとするクラシックコンサートの企画 内 コンペの様子を一般公開。本気のパフォーマンスと選考委 員との熱い質疑応答は、興味深い貴重な体験となるでしょ う。
	親子で森の音楽会	1/27(日) 9:30~11:30 (雨天中止)	豊田市自然観察の森 【豊田市東山町 Tel0565-88-1310】 申 1/17(木)~1/27(日) ※電話で豊田市自然観察の森へ 申込 対 未就学児親子 定 30名 料 100円 詳 http://www.toyota-kansatsu.com 内 森を探検して木の実や枝などで楽器を作ろう。
	三月能	3/3(日) 開場 13:30 開演 14:00	豊田市コンサートホール・能楽堂 【豊田市西町 Tel0565-35-8200】 料 正面席6,000円、脇・中正面席4,000円 (学生半額、 小中学生500円) 詳 http://www.t-cn.gr.jp/info_n/1216/ 内 狂言「花盗人」(和泉流) 野村万作ほか、能「千手」(宝 生流) 大坪喜美雄



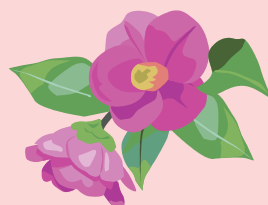
「学びネットあいち」の学習コンテンツをご存知ですか？



ここを
クリック！

收藏されている情報は・・・

- ★ ふるさと歌舞伎などの無形文化財
- ★ 大学公開講座などの講義録
- ★ 人権、昔話
- ★ 自作視聴覚教材コンクールの優秀作品
- ★ 子育てや親子で学ぶシリーズ



県内・機関・団体から提供していただいた動画などの学習コンテンツが400以上収蔵されています。ご家庭で視聴するのはもちろん、学校や公民館などの教育教材として利用できます。

愛知県生涯学習推進センターのご案内

- <交 通>** 地下鉄名城線「市役所」駅下車、2番出口から東へ 150m
 名鉄瀬戸線「東大手」駅下車、南へ 100m
 ※お越しの際は公共交通機関をご利用ください。
- <開 館 日>** 月曜日から金曜日
 (土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12/29～1/3)は休館)
- <開館時間>** 午前9時から午後5時まで

